

クラッシー

CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター
企画 イースタンコミュニケーションズ
印刷 株式会社 東兄弟 TEL 0943-24-2111
八女市祈祷院563 〒834-0025
HP : www.wing8.com/dcity-yame/

クラッシーのバックナンバー（2010.1.1号より）が
インターネットでご覧になれます。
「デジタルシティやめ」→クラッシー→検索

11 NOV

	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
12	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
心配ごと相談(八女市) 八女市社会福祉会館 11月6日・20日 黒木町ふじの里 11月6日・20日 上陽町地域福祉センター 11月13日・27日 立花町かがやき 11月13日・27日 法律相談(要予約) 八女市社会福祉会館 11月8日 黒木町ふじの里 11月15日 上陽町地域福祉センター 11月22日	司法書士相談 黒木町ふじの里 11月8日 八女市社会福祉会館 11月15日 筑後市 心配ごと相談 毎週木曜日／総合福祉センター 健康に関する総合相談 毎週金曜日／筑後市立病院	くろぎふるさと日曜市 毎週日曜日 上陽ふるさと市 毎週土曜日 〇読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午後2時～ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時～ 〇赤ちゃん読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎月第3水曜日 午前11時～ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第4木曜日 午前11時～	1 9月28日 赤口	2 29日 先勝	なんでも人権相談所 (八女市社会福祉会館)	黄櫨の会 (社会福祉会館) 久留米絃文化博 ～3日 (筑後市・九州芸文館)
3 10月1日 仏滅 文化の日 田主丸かっぱウォーク (八女歩こう会) 帰居祭 (八女市・坂本画伯寿像前) 松田久彦氏卒寿祝賀会 (4:00 いわ井)	4 2日 大安 振替休日	5 3日 赤口 松尾弁財天縁日 (立花町)	6 4日 先勝	7 5日 友引	8 6日 先負	9 7日 仏滅 星のまつり ～10日 和太鼓フェスティバル (星野村星のふるさと公園)
10 8日 大安 第4回DOGフェスタ (八女市宮野公園) 八女軽トラ市9:00～13:00 (八女市観光物産館駐車場) 第51回 樟の香りコンサート (川の駅船小屋恋ばたる)	11 9日 赤口	12 10日 先勝	13 11日 友引 なんでも人権相談所 (筑後市勤労者家庭支援施設)	14 12日 先負	15 13日 仏滅 定例法律相談会(要予約) 10:00～12:00 (八女商工会議所) ☎22-5161 市民文化祭 (～17日・サザンクス筑後)	16 14日 大安 矢部まつり ～17日 (矢部川源流公園)
17 15日 赤口 第52回 樟の香りコンサート (川の駅船小屋恋ばたる) 八女さるき (八女青年会議所)	18 16日 先勝 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	19 17日 友引	20 18日 先負 無料法律相談13:00～・要予約 (八女民主商工会) ☎24-2727	21 19日 仏滅	22 20日 大安	23 21日 赤口 勤労感謝の日 道の駅たちばな 秋の大収穫祭 ～24日(日)
24 22日 先勝 八女軽トラ市9:00～13:00 (八女市観光物産館駐車場) 安部龍太郎氏講演会 16:00～(おりなす八女交流棟) 第53回 樟の香りコンサート (川の駅船小屋恋ばたる) 第3回 茶/ちゃ/チャぐらんぷり (川の駅船小屋恋ばたる)	25 23日 友引	26 24日 先負 お風呂の日 (グリーンピア八女) (温泉館きらら) (不動温泉八女) (公園の宿) (べんがら村)	27 25日 仏滅 不動産に関する何でも 相談会 13:00～15:00 (八女商工会議所)	28 26日 大安	29 27日 赤口	30 28日 先勝 ミニ健康教室 ひざの痛み・変形性膝関節症を中心に (川崎病院・14:00～15:00) 青少年健全育成 ソフトボール教室 (筑後広域公園・広場)

そぞろ寒。早や身にしみる晩秋11月。それにしても昨今、日本列島、ヒビ入りの感。台風26号は伊豆大島、土砂まじり吹き荒し。高度成長以降、樹々を、森林を、自然軽視の風潮への赤信号ではないか。▼幼ない子ども時期は、マンガで育てられる。「のらくろ」世代、「サザエさん」時代、わが家の孫たちは「アンパンマン」。この作家やなせたかしさん、逝去の報。94歳。「一寸先は光」と言いのかされた言葉は金言である。▼さて、公園の金木犀、花香る10月20日には、西日本新聞主催、金婚夫婦表彰式への招待。筑後地区330組。会場は「サザンクス筑後」。しかも代表で挨拶してほしいとの依頼。▼案内状を頂戴しての直観は、キン・コン・カンと鐘ひびき、華燭の典あげて50年、早や半世紀もの逝きし歳月かとの想い。▼それにしても昨今、国民祝祭日として9月15日は「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日」として制定したものゝ、高齢少子者社会。三連休の行楽プランのみの現象。それだけに西日本新聞の企画、着想に感謝の念は深い。思えば、星をかぞえて、波(風)の音きいて、ともに過した幾歳月の喜び悲しみ、目にうかぶ。これからは世の無事を祈って、残照の人生元気で生きましよう。

天宮ふんぷり®
喜びも悲しみも
想えば50年の秋
詩人 椎窓 猛